

LOPEC 2021 ONLINE ファイナルレポート

オーガニック&プリントド・エレクトロニクス産業国際見本市・会議
2021年3月23日～25日

2021年3月26日

フレキシブル・プリントドエレクトロニクス、発展への躍進

Summary

- オンラインでの会議プログラムと見本市には 1,300 人が参加
- 対面参加と同レベルの会議をオンラインで開催
- プリントド・エレクトロニクスが医療及び医薬品の革新を後押し



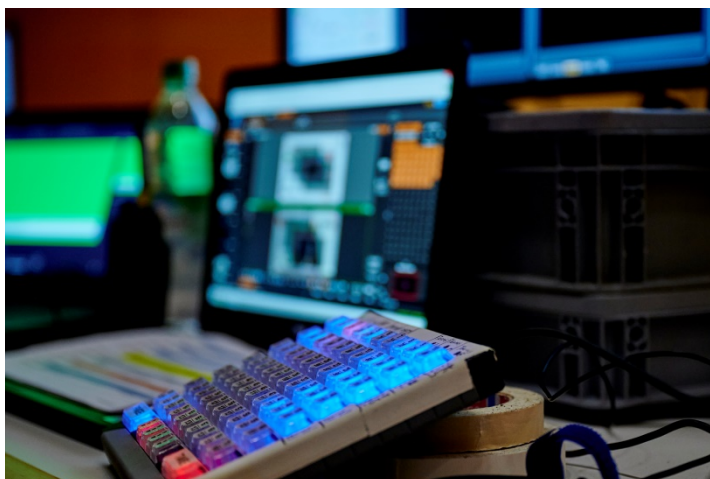
Facts & Data

会 期	2021年3月23日(火)～25日(木)
会 場	ONLINE
主 催	Messe München GmbH – メッセ・ミュンヘン OE-A – オーガニック・プリントド・エレクトロニクス協会
規 模	— m ² (2019年 4,450 m ²)
出 展 企 業	14カ国から72社(2019年 163社)
来 場 者 総 数	51カ国から1,300人(2019年 2,733人)
主 な 出 展 品	マテリアル、コンポーネント、生産プロセス、アSEMBル・パッケージ技術、システム・インテグレーション、インスペクション・テスト・システム、デバイス、アプリケーション、サービスなど
出展日系企業 (現地法人・代理店出展含む)	(株)イトー、(株)きもと、浜松ホトニクス(株)、富士フイルム(株) ほか
専 用 U R L	www.lopec.com (英語/ドイツ語)

2021年3月23日から25日まで、オンラインで開催された LOPEC 2021 では、180 件もの講演とオンライン出展した 70 社がプリントド・エレクトロニクスの画期的な成果を発表した。自動車、織物、エンターテインメントなど、多くの産業のユーザーがプリントド・エレクトロニクスの可能性に大きな期待を寄せている。特に医療・製薬分野では、開発が急増していることが今回の LOPEC で明らかとなった。

初めてオンライン開催となった LOPEC 2021 について、主催者メッセ・ミュンヘンのマネージング・ダイレクターであるファルク・ゼンガーは、「70 社以上の企業がオンライン出展し、1,300 人が世界各国からオンライン参加したという結果を見ても分かるように、多くの業界にとって LOPEC 2021 がデジタル・ミーティングポイントとして重要であることが明らかになった。オンライン開催が好評であったことは大変嬉しく思うが、来年はミュンヘンの会場で皆様と直接お会いできることを願っている」と前向きに締めくくった。

OE-A (Organic and Printed Electronics Association) マネージング・ダイレクターである Dr. Klaus Hecker 氏も今回の結果に非常に満足し、「昨年は売り上げ減少が続いたが、プリントド・エレクトロニク業界は、現在、将来に向けて非常に明るい見通しだ。この自信に満ちたムードと継続的な開発への情熱が、今年の LOPEC には表れていた。特に医療・製薬分野の発展には目を見張るものがあり、この業界がヘルスケア分野に革命を起こす可能性を秘めていることを確信した」と述べた。



ウェアラブル・エレクトロニクスが世界の市場を席卷

様々な産業セクターが、軽量・高い耐久性・柔軟という特性を兼ね備えた有機・プリントド・エレクトロニクスの技術を活用している。オンラインでの会議と見本市は、超薄型センサーから衣類型のウェアラブル端末、ビル統合太陽光発電まで、今回のメインピックスの 1 つであるスマートリビングに関連した多くの新しい開発に関する発表の場となった。医療分野では、特に絆創膏のように皮膚に貼ることのできる監視システム用センサーに焦点が当てられた。ノースウエスタン大学の John A Rogers 教授は基調講演で、「このプリントド・エレクトロニクスの特性を利用することで、人体の柔らかく湾曲した動的な表面との互換性を実現した。皮膚と密着させることで、診断や治療に理想的なインターフェイスを形成することができる」と、この技術の利点を詳しく説明した。

展示エリアでは、Brewer Science 社、Henel 社、IEE 社、Quad 社などが医療センサー技術分野における更なるアプリケーションと製品を紹介した。Evonik 社は InnovationLab 社と共同で、持続可能なバッテリーの概念を発表。プリントド・バッテリーを使えば、センサーを肌により快適に貼ることが可能となる。

モビリティ変革への強い影響

自動車産業もプリントド・エレクトロニクスに大きく依存している。印刷されたセンサーは、軽量等の特性を生かして、バッテリー管理や温度測定アプリケーション向けに、成長を続けている e モバイル分野で大きな役割を果たしている。

もう一つのトレンドとしては、タッチセンサー機能を備え、湾曲した大型ディスプレイを装備したダッシュボード。Heraeus 社、MacDermid Alpha Electronics Solutions 社、Novares 社、TactoTek 社などが、会議で 3D 構造エレクトロニクスや 3D 付加製造についての講演を行った。展示でも Agfa 社、Chasm 社、DuPont Teijin Films 社、Elantas 社、Joanneum Research 社などがモビリティアプリケーション向けの革新的なソリューションを紹介した。

LOPEC 会議、国際的な先導者としての地位を確認

今年 LOPEC 会議は、プリントド・エレクトロニクス分野における最も重要なビジネスとコミュニケーションのプラットフォームであることを証明した。参加者からの評価は非常に高く、従来の対面式会議と同じレベルで開催することができた。LOPEC 実行委員長である Wolfgang Mildner 氏は、「今回、Audi 社、Google 社、Swarovski 社、TLC Corporation 社といった著名な企業や CPI、Fraunhofer、Holst Center、

VTTといった研究機関から講演者を招くことができた。そして、講演者からは、LOPEC 会議が、フレキシブルなプリントド・エレクトロニクスについての議論を促進するための、業界の垣根を越えた、世界的に比類のないプラットフォームであるとの共通の認識を得ることができた。LOPEC からは、「アプリケーションから研究開発にわたって、新製品とソリューション開発に重要な推進力を得ることができる」と語った。当会議では、講演者は 24 カ国から参加し、180 ものセッションでイノベーションと未来のトレンドについて発表した。

オンライン見本市の結果

オンライン開催された見本市では 14 カ国から 72 社が出展し、プリントド・エレクトロニクス分野のソリューションと関連製品を紹介。3 日間の会期中、51 カ国から 1,300 人がオンライン入場した。出展社の情報は、今後も 365 日間無料で閲覧することができる。また、会議チケットを持っている人は、2021 年 5 月 9 日まで、オンデマンドで会議動画を視聴することが可能となっている。

次回の LOPEC は、2022 年 3 月 22 日から 24 日まで、ドイツ・ミュンヘンで開催される。

詳細情報並びに写真は、専用ホームページまで：<http://www.lopec.com>

資料請求、各種お問い合わせ先：メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)